

令和元年 5 月 24 日

**広島大学の次世代を育成するための 2 つのプログラムが、科学技術振興機構の平成 31 年度次世代育成人材事業に採択されました**

広島大学の次世代を育成するための 2 つのプログラムが、科学技術振興機構の平成 31 年度次世代育成人材事業に採択されました。

1 つ目は、「次世代育成人材事業平成 31 年度『ジュニアドクター育成塾』」に本学の取組「広島ものづくり革新的イノベーション未来科学者リーダー育成プログラム」が採択されました。

ジュニアドクター育成塾は、将来の科学技術イノベーションを牽引する傑出した人材の育成に向けて、高い意欲や突出した能力を持つ小中学生を発掘し、理数・情報分野の学習などを通じてその能力を伸長させる体系的な取り組みを支援するものです。

「広島ものづくり革新的イノベーション未来科学者リーダー育成プログラム」では、ものづくりを通して児童・生徒がもつ理数・情報分野に対する興味・関心を飛躍させ、将来、人・社会の諸課題に果敢に挑戦し、21 世紀に必要な人材、我が国のこれまでの科学技術の繁栄を継続させながら、その礎のもとに持続可能な社会を発展させていくことが出来るような革新的イノベーションを起こす傑出したリーダー人材、および革新的イノベーションを起こす人を支える傑出した人材を育成することを目的とし、広島県内の教育委員会、学術施設や企業とも協働し実施します。

本企画は、グループ活動に基づくイノベティブなものづくりができる革新的なイノベーションマインドを持った人材を育成することが特徴です。

今後、7 月にかけて、60 名程度（12 グループ）の参加者を募集し、研究者倫理、情報検索セミナーなどのプレ教育プログラムを実施します。

その後は、1 次選抜を経たファーストステージ（約 40 名、8 グループ）、さらに、2 次選抜を経たセカンドステージ（約 20 名、4 グループ）において、各ステージの目標達成に向けた教育を実施していきます。

2 つ目は、「次世代育成人材事業平成 31 年度『グローバルサイエンスキャンパス』」に本学の取組「持続可能な発展を導く科学技術人材育成コンソーシアム GSC 広島～世界を舞台とした教育プログラムと地域の産学官連携による人材育成～」が採択されました。

グローバルサイエンスキャンパスは、将来グローバルに活躍し得る次世代の傑出した科学技術人材を育成することを目的とした事業で、地域で卓越した意欲・能力を持つ高校生などを募集・選抜し、国際的な活動を含む高度で体系的な理数教育プログラムを開発・実施する大学の企画を支援するものです。

「持続可能な発展を導く科学技術人材育成コンソーシアム GSC 広島」では、「世界を舞台とした教育プログラム」と「地域の産学官連携による教育プログラム」により、①グローバル社会が抱える課題や将来の課題に、能力を最大限発揮して挑戦し続ける生徒、②研究分野に関する高い研究能力と専門技術を有する生徒、③関連分野の理解力と、それらを融合・連携させる応用力、実践力、新たな課題発見能力を有する生徒、④多様な価値観を持つ他者への発信力、英語の意思疎通能力を基盤に研究内容の議論ができる生徒を育成します。

本企画は、平成27年度採択（実施期間：平成27年度～30年度）の本事業をさらに発展させたものです。

本年度の受講者募集では、約300人の応募があり、応募者に対して、ホップステージにおける教育（科学リテラシー講座、研究倫理講座、科学講座）を5月26日に実施します。

その後は、1次選抜を経たステップステージ（50～60名）さらに、2次選抜を経たジャンプステージ（15名）において、各ステージの目標達成に向けた教育を実施していきます。

#### 【お問い合わせ先】

- 「広島ものづくり革新的イノベーション未来科学者リーダー育成プログラム」に関する事

大学院教育学研究科

准教授 川田 和男

Tel：082-424-7158

E-mail：kawada@hiroshima-u.ac.jp

- 「持続可能な発展を導く科学技術人材育成コンソーシアム GSC 広島～世界を舞台とした教育プログラムと地域の産学官連携による人材育成～」に関する事

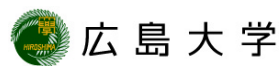
大学院統合生命科学研究科

准教授 西堀 正英

Tel：082-424-7992

E-mail：nishibo@hiroshima-u.ac.jp

# ジュニアドクター育成塾 広島ものづくり革新的イノベーション 未来科学者リーダー育成プログラム

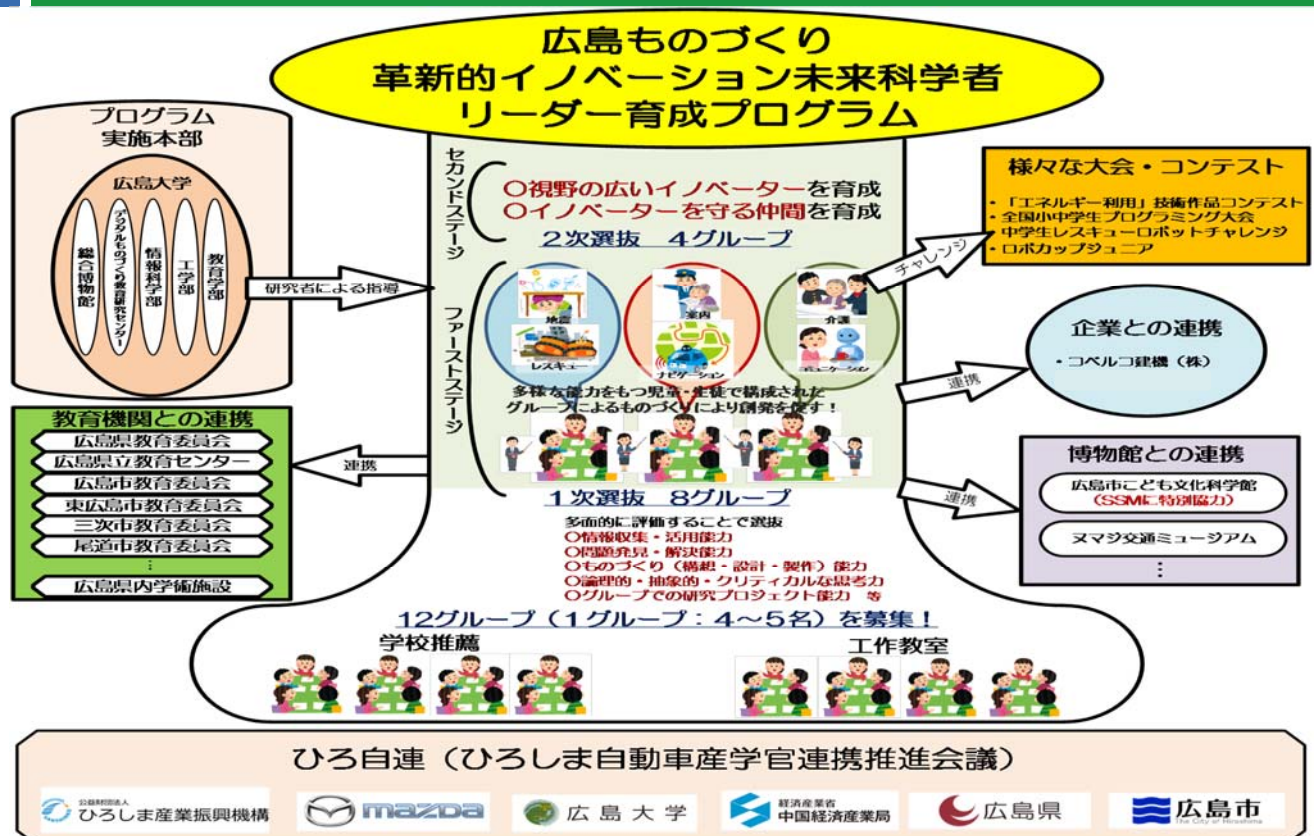


広島大学



広島大学

## 全体概要図



## 企画の目的・目標

### 問題意識

現代社会における課題の**複雑化・高度化**

→少数の傑出した人材に依存する解決手法のみでは  
センスフルな解決策の提示が困難

グループ活動による研究プロジェクトを縦横にまとめ、  
遂行できる人材の育成が必要

### 目的・目標

グループ活動に基づくイノベティブなものづくりができる  
革新的なイノベーションマインドを持った若者を育み、社会に送り出す。

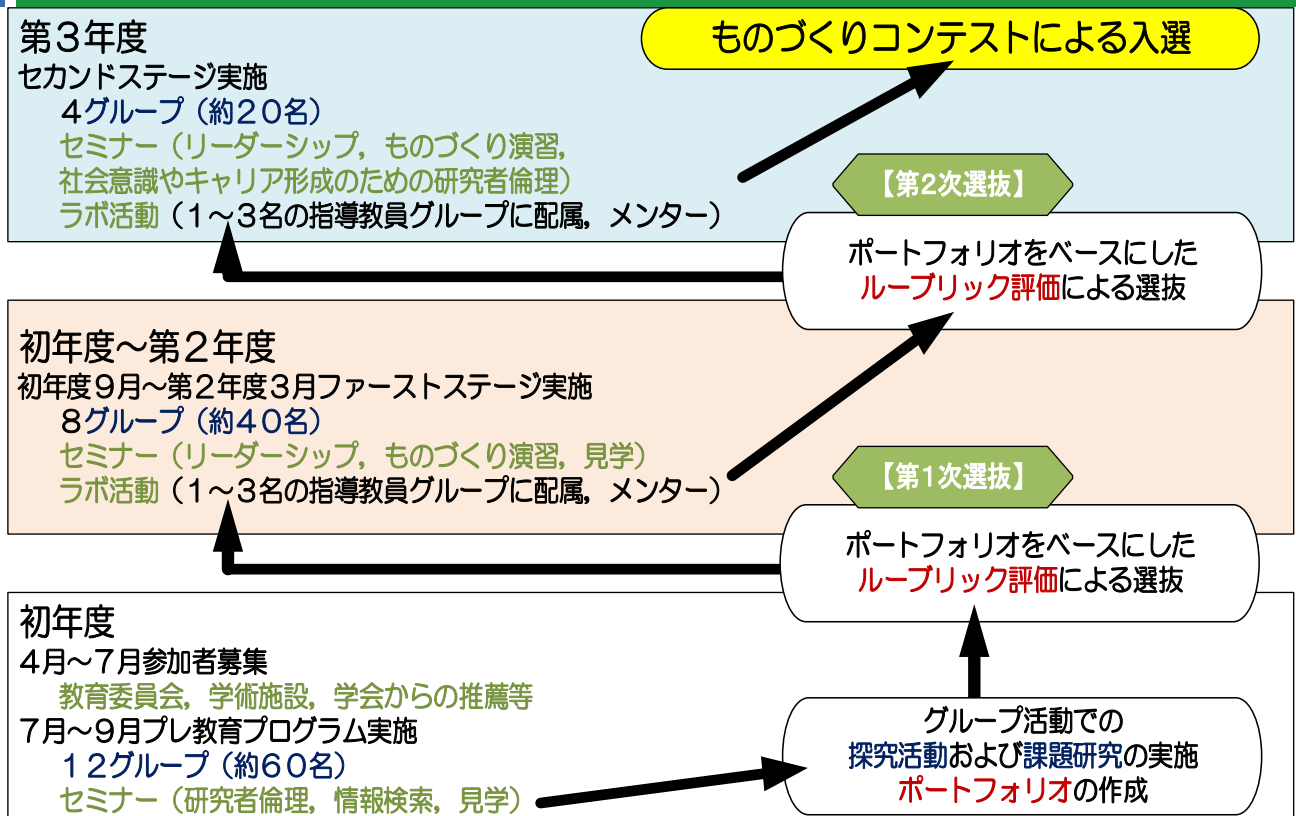
革新的なイノベーションを起こす

○傑出したリーダー人材（視野の広いイノベーター）

○革新的イノベーションを起こす人を支える傑出した人材（イノベーターを守る仲間）

を輩出する

## 受講生の育成計画



# 持続可能な発展を導く科学技術人材育成 コンソーシアムGSC広島

～世界を舞台とした教育プログラムと  
地域の産学官連携による人材育成～

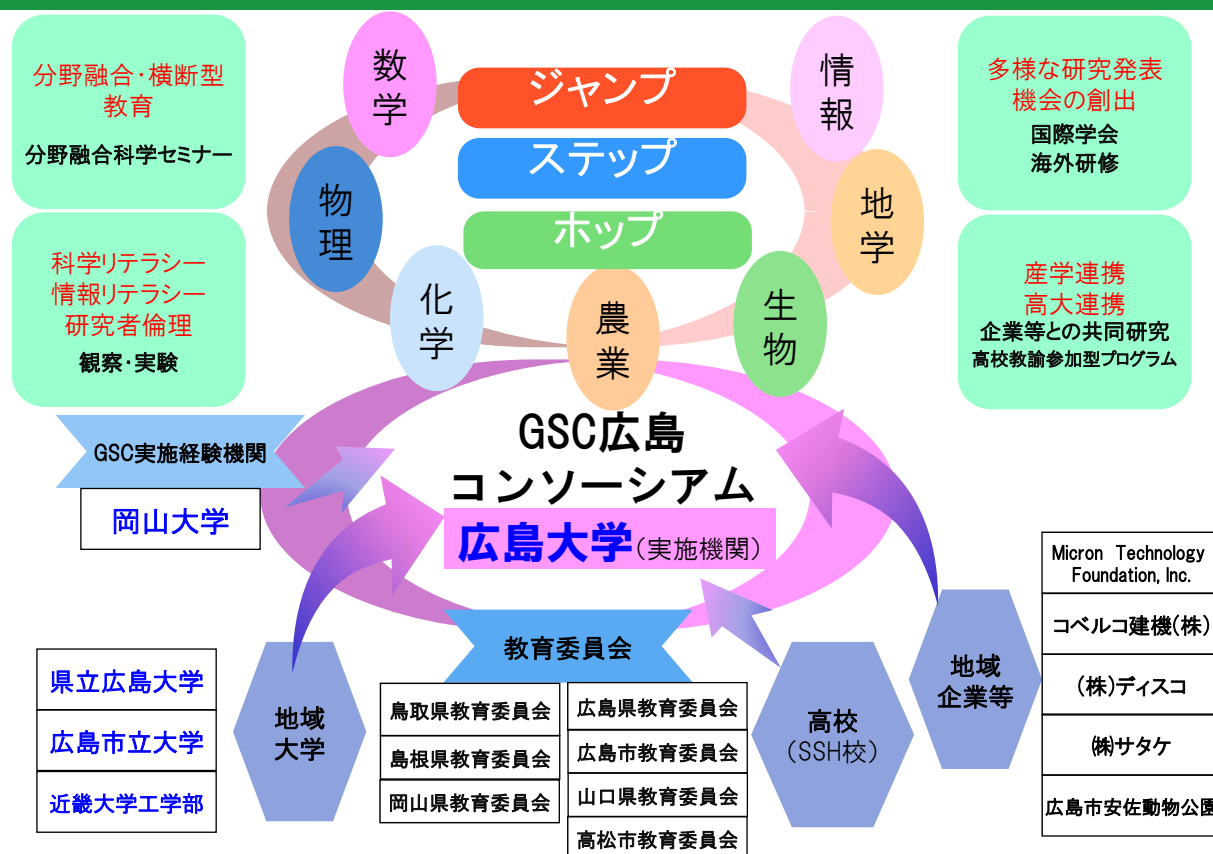


## ●GSC広島の最終目標

「**持続可能な発展を導く科学技術人材**」の育成  
「**世界**を舞台とした教育プログラム」と  
「**地域**の産学官連携による教育プログラム」

- ① グローバル社会が抱える課題や将来の課題に、能力を最大限発揮して挑戦し続ける生徒。
- ② 研究分野に関する高い研究能力と専門技術を有する生徒。
- ③ 関連分野の理解力と、それらを融合・連携させる応用力、実践力、新たな課題発見能力を有する生徒。
- ④ 多様な価値観を持つ他者への発信力、英語の意思疎通能力を基盤に研究内容の議論ができる生徒を育成。

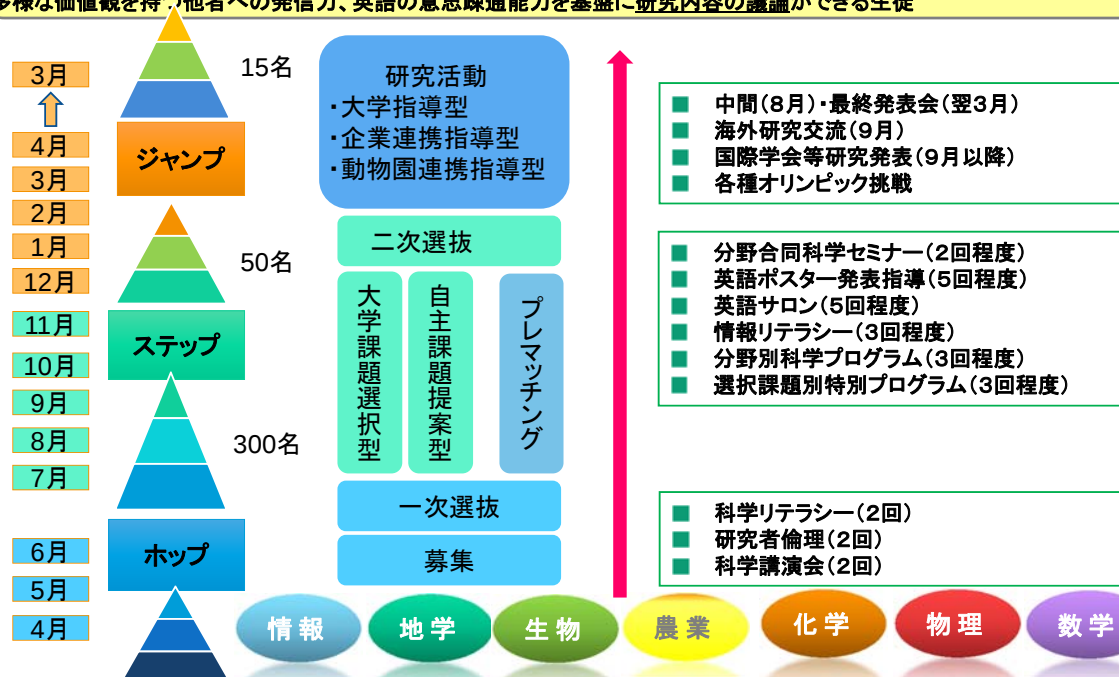
# ●企画の全体像



# ●教育プログラムの全体像

持続可能な発展を導く科学技術人材

- ・グローバル社会が抱える課題や将来の課題に、能力を最大限発揮して挑戦し続ける生徒
- ・研究分野に関する高い研究能力と専門技術を有する生徒
- ・関連分野の理解力と、それらを融合・連携させる応用力、実践力、新たな課題発見能力を有する生徒
- ・多様な価値観を持つ他者への発信力、英語の意思疎通能力を基盤に研究内容の議論ができる生徒



科学好きで将来科学を通じて持続可能な社会の構築に貢献したい生徒

※持続可能な社会:地球環境や自然環境が適切に保存され、人類の活動が将来にわたって発展させながら継続していける社会